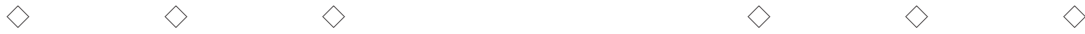


協会日録

[平成23年11月]

- 1日(火)建築設備六団体協議会による「建築設備士の日」企画会議を行い、開催当日の準備などについて協議した。
- 4日(金)年鑑委員会(竣工WG)を行い、掲載データなどにつき協議した。
- 9日(水)地球環境委員会を行い、カーボンニュートラル賞、カーボンニュートラル館などについて協議した。韓国における建築設備技術者制度調査打合せ会を行った。会員委員会を行い、会員増強策などについて協議した。
- 10日(木)CPD評価ワーキングを行った。
- 11日(金)総務経理委員会を行った。
- 14日(月)企画・広報委員会を行い、建築設備技術者と法制度、建築基準法と建築設備、などについて協議した。「建築設備士の日」打合せ会を行った。

- 15日(火)カーボンニュートラル賞企画会議を行い、規定などにつき協議した。
- 18日(金)運営委員会を行った。建築設備六団体協議会による「建築設備士の日」記念行事を行った(芝浦工業大学)
- 21日(月)建築設備技術遺産認定委員会を行い、応募資料について検討した。建築関連団体災害対策連絡会に平山委員が出席した(日本建築学会会議室)
- 24日(木)会誌編集委員会、特集号WGを行った。
- 25日(金)東京都マンション耐震化促進協議会が開催された。
- 29日(火)基本問題検討委員会を行い、建築設備士資格の法的位置づけなどについて協議した。ZEB調査特別委員会を行い、中間報告書の内容などについて協議した。
- 30日(水)CPD認定委員会を行い、JABMEE SENIORの認定について協議した。コンピュータ委員会を行い、HASPなどについて協議した。



自己学習型(CPD)

「JR博多シティ」に関連した設備技術について、下記の設問にご解答下さい。

- Q 1. 外部からの熱負荷の削減対策として採用されていないものはどれか。
 - 1. LOW-E複層ガラス
 - 2. 奥行きを持った縦方立
 - 3. エアフローウインドウ
- Q 2. 排煙設備について、消防活動拠点の安全性確保のために採用されている手法はどれか。
 - 1. 消防活動拠点に加圧給気を行う。
 - 2. 消防活動拠点の機械排煙風量を消防法に規定されている風量の2倍にする。
 - 3. 消防活動拠点に排煙口を2箇所以上設ける。
- Q 3. 電力の受電方式で採用しているものはどれか？
 - 1. 66kVのスポットネットワークによる受電方式
 - 2. 66kVの本線・予備線による2回線受電方式
 - 3. 66kVの1回線受電方式

*不正解の場合は、単位に登録できない場合があります。
*右のシールをコピーまたは切り取り、CPD手帳に貼り付けて下さい。



120101900001600001



会誌「建築設備士」2012. 1月号
2012/01/01 (社)建築設備技術者協会
単位:1 (正解に○印をつける)

- Q 1 1. 2. 3.
- Q 2 1. 2. 3.
- Q 3 1. 2. 3.